

長崎県議会議員 深堀ひろしだより

第37号

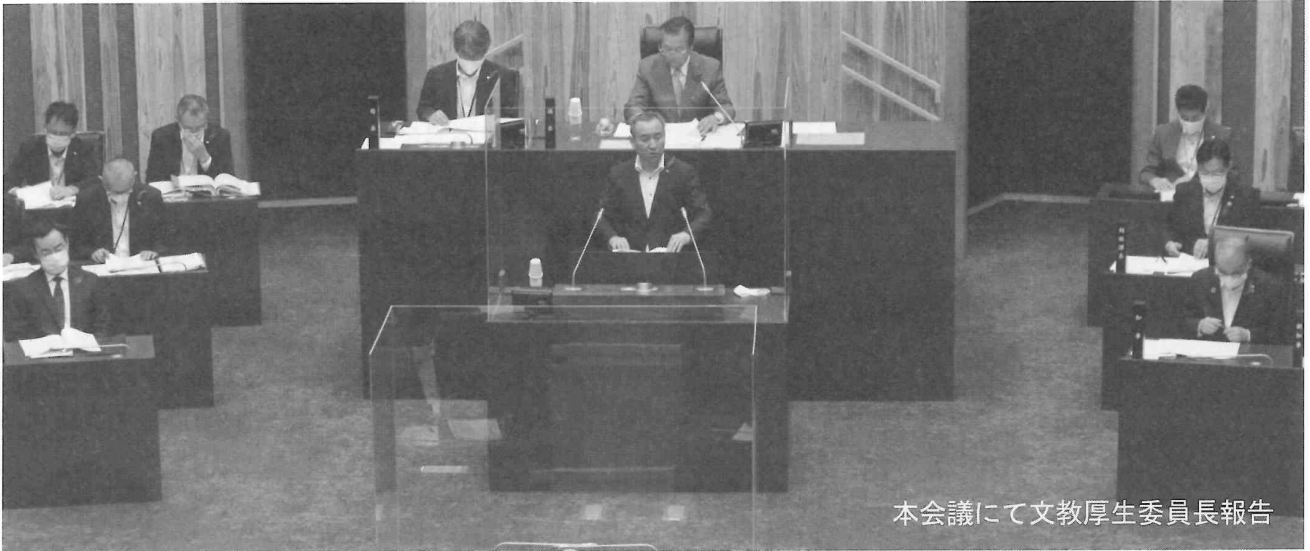
元気な

よかけん

街 創る

令和2年10月発行
発行責任者／深堀ひろし

背景：五島市の稲穂畑



本会議にて文教厚生委員長報告

＝ごあいさつ＝

7月豪雨や台風襲来など自然災害により、被災者の方々に皆様
心よりお見舞いを申し上げます。

避難生活においても、コロナウイルスへの感染が懸念される中、
細心の注意を払い、ご苦労が続いていると推察します。

また、行政の方策やライフラインを守る事業者の皆様も住民の
安全・安心で快適な生活を守るために、厳しい環境の中、日夜
復旧業務等に奮闘しておられます。

住民の一人として、深く感謝申し上げます。

今回の台風10号においては、県内で最大約5万人の方が安心に
指定避難所へ避難しておられました。

これは、迅速かつ適切な広報活動によるものと評価する一方、
避難所の設置及び運営においては、各種の課題が顕在化
しているも事実です。

次の災害を見据え、早急にこれらの課題を解決していくこと
を思います。

深堀 ひろし

令和2年9月長崎県議会定例会 レポート



令和2年9月議会は9月10日から10月5日までの26日間開催されました。

今議会も新型コロナウイルス感染症対応に配慮し、委員会審議を3日間に短縮して実施しました。

開会日には、「新型コロナウイルス感染症感染者等に対する人権配慮等に関する決議」を全会一致で議決し、差別や偏見等を根絶する議会の強い意思を明確にしたところです。

今議会の主な議案は、幼児教育・保育の無償化に必要となる「長崎県安心こども基金条例の一部改正」や「長崎県立長崎図書館郷土資料センター(仮称)」の新築工事の請負契約の締結に関する条例・事件議案のほか、新型コロナウイルス感染症対策経費や災害関連・復旧等に要する経費を含めた総額285億36百万円の大規模な補正予算を審議可決しました。

また、最終日にも、台風9号及び10号により被害を受けた農業・漁業施設等の復旧のため、緊急対策を講じる2億8,739万円の増額補正が提案され、審議可決した次第です。

これにより、長崎県の令和2年度の一般会計予算は、約8,405億円となり、平成14年度以降最大規模となりました。

コロナウイルス対策や景気対策など、やむを得ない大規模予算であると認識しているものの、歳入面では枯渇する基金や税収減少の見通しを考えれば、今後の財政運営に不安を抱かざるを得ません。

将来の財政運営についても次の決算委員会で議論をしたいと考えております。

令和2年度9月補正予算の主な内容

令和2年度9月補正予算は、

- 1 新型コロナウイルス感染症対策に要する経費
 - 2 災害関連・復旧等に要する経費
 - 3 その他緊急を要する経費
- について計上しました。

●(新) 妊婦応援新生児特別定額給付金事業費 (こども家庭課) ……4億4,500万円

新型コロナウイルス感染症の影響により通院等の負担や不安を抱える妊産婦が安心して出産できるよう、国の特別定額給付金の基準日の翌日以降に生まれた新生児を対象に特別給付金を支給する市町へ補助

- ・対象
令和2年4月28日から
令和3年3月31日までに
生まれた子ども
- ・給付額
子ども1人あたり10万円
- ・負担割合: 県1/2、市町1/2



●人権・同和問題啓発費 (人権・同和对策課)

……1,566万円

新型コロナウイルス感染症の感染者やその家族等に対する人権配慮を促進するため、誹謗中傷や差別といった人権侵害事案に対する支援体制を整備

- ・弁護士への相談等に対する謝金 1,200万円
- ・相談窓口の周知経費等 366万円

●感染症予防事業費 (医療政策課)

検査実施機関等の設備整備に対する助成

……1億7,872万2千円

検査実施機関等が検査体制の拡充を目的として実施する設備整備を助成

- ・PCR検査機器等 6,872万2千円
- ・胸部X線検診車(2台) 1億1,000万円

医療機関におけるPCR検査費等への補助

……3億7,587万3千円

2次救急輪番病院等における新型コロナウイルス感染症の院内感染を防止するため、患者の入院前に実施するPCR検査等の費用を助成

- ・2次救急輪番病院等(40病院) 3億7,587万3千円



●(新) 離職者雇用支援事業費(雇用労働政策課)
・・・2億1,600万円

県内中小企業者が行う新型コロナウイルス感染症の影響による離職者の雇用や再就職に伴う体験就労を支援し、県内の雇用機会の確保・創出を促進

- ・離職者雇用促進助成金 1億9,200万円
〔補助対象〕
令和2年4月1日以降に新型コロナウイルス感染症の影響により離職した労働者を正規雇用労働者として3ヵ月以上継続して雇用した県内中小企業者等
〔補助額〕対象労働者1人あたり30万円
- ・チャレンジ体験就労補助金 2,400万円
〔補助対象〕
新型コロナウイルス感染症の影響で離職した者や現に離職している者で円滑な就職に支障がでている者に係る体験就労を行う県内企業
〔補助額〕
1人あたり1日1万6千円(賃金、労災保険料等)

●公共交通事業継続等支援事業費(交通政策課)
・・・1億3,068万円

貸切バス事業者及び自動車運転代行業者における感染拡大防止対策を講じながら事業を継続する取組を支援

- ・貸切バス 1台20万円
- ・運転代行 1台3万円

●私立学校助成費(教育振興費補助金)(学事振興課)
・・・2,172万8千円

新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業等の緊急時における学びを保障するとともに、Society5.0時代の学習環境の基盤を早期に整備するため、私立学校における1人1台パソコンの整備を時限的に支援

- ・私立高等学校教育振興費補助金 1,460万8千円
- ・私立中学校教育振興費補助金 463万5千円
- ・私立小学校教育振興費補助金 248万5千円

【補助対象経費】

端末本体購入費、設定費(国庫補助相当額を除く)

【補助率】3/4

【補助上限額】1台あたり44,700円

●(新) 県立高校ICT活用授業推進事業費(教委高校教育課)
・・・16億6,036万円

新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業等の緊急時における学びを保障するとともに、Society5.0時代の学習環境の基盤を早期に整備するため、県立高校において1人1台パソコン等を整備



- ・生徒用パソコン(通信制を除く全生徒分) 14億9,246万7千円
- ・教員用パソコン(通信制を除く全教員分) 1億6,132万1千円
- ・その他(研修用パソコン等) 657万2千円

条例議案等の主な内容

○長崎県安心子ども基金条例の一部を改正する条例(子ども未来課)

国の安心子ども基金管理運営要領の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの。

1 改正内容

令和2年度から令和5年度における幼児教育・保育の無償化の実施にあたって必要となる事務費等について、長崎県安心子ども基金の活用を可能とするため長崎県安心子ども基金条例の期限を延長
令和3年(平成33年)9月30日

→ 令和6年9月30日

2 施行日 公布の日

○契約の締結について(生涯学習課)

「長崎県立長崎図書館郷土資料センター」(仮称)の新築工事の請負契約を締結しようとするもの。

1. 工事箇所 長崎市立山1丁目
2. 工事内容 鉄筋コンクリート造2階建て
延べ面積1,691.03 m²

3. 契約の相手方

上滝・三基・長崎大建特定建設工事共同企業体
代表者 株式会社上滝 代表取締役 上滝 満

4. 契約金額 680,350,000 円(消費税込)
5. 契約の方法 一般競争入札

○公の施設の指定管理者の指定について(文化振興課)

長崎県美術館条例(長崎県条例第61号)第3条の規定により、長崎県美術館指定管理者の指定を行うもの。

1. 施設の名称 長崎県美術館
2. 根拠法令
地方自治法第244条の2第6項及び
長崎県美術館条例第6条
3. 指定管理者となる団体の名称
長崎市出島町2番1号
公益財団法人長崎ミュージアム振興財団
理事長 中牟田 新一
4. 指定の期間
令和3年4月1日～
令和9年3月31日
(6年間)





文教厚生委員会での質疑

今年度は文教厚生委員長を拝命していることから、委員会での質疑は極力自重しているものの、今回は教育環境整備予算に関して確認したい点があったことから質疑を交わしました。(概要は以下のとおりです)

質問 県立高校ICT活用授業推進事業について、一人一台パソコン整備によるSociety5.0時代に向けた授業の変化とは、具体的にどのようなものか。

回答 授業の変化として、キーワードは三つあり、「広がり」「深まり」「繋がり」である。

まず、「広がり」は、教科書で学んだことを更にインターネットで調べることにより、知識を広げ、同時に興味・関心を広げていく。

二つ目の「深まり」は、個人が作成した資料などをすぐにグループ内で共有したり、電子黒板に転送して発表や議論を行うことにより、学びを深める。

三つ目の「繋がり」は、外部講師の授業を教室にしながら受けることが可能となり、また、オンラインで他校の生徒と繋がり、意見交換が出来るようになる。



再質問 授業形態の変容により、考えられる課題として、教員の研修、無線LANの整備、パソコンメンテナンスや情報モラル教育の推進等があり、事前に周到な準備が必要であるが、どのように考えているのか。

回答 教員の研修については、今年度中に導入前研修を実施する予定である。

無線LANについては、10ギガ対応の無線LANを来年2月頃までに全校へ整備し、各教室数十台のパソコンが一斉にアクセスしても十分対応できる。

パソコンのメンテナンス等については、パソコンは6年間の使用を考えており、その後は、公費、保護者負担、生徒が所持するスマホの活用等の選択肢を総合的に検討していくこととしている。

パソコンの授業での活用や情報モラル教育については、マニュアル等を作成し、周知していきたい。



写真で振り返る
深堀ひろし
活動日記

10/1 街頭演説



10/4 ゆうわ会運動会



長崎県議会議員
深堀ひろし

深堀ひろし事務所
長崎市平和町4-20
TEL 095-894-8470
FAX 095-894-8471



お気軽にお立ち寄りください
*インターネットでも深堀ひろしの活動報告をご覧いただけます
<http://www.fukahorihiroshi.net/>

